霧島市立小浜小学校
令和8年度学校だより10月号
令和８年１０月９日発行

小　浜　の　風

【令和8年度学校の願い(キャッチフレーズ)】
小浜で学び、小浜を楽しむ

学校ホームページ(HP)QRコード
本校の教育活動をHPで，紹介しています。
左のコードから入り，閲覧ください。

電話:0995-42-0501 FAX:0995-42-0518





【運動会に向けて頑張ってます！】





【5･6年研究授業　みんな真剣！】



【先生、花のプレゼントだよ！】

みんなが幸せ、元気になる言葉を使いたい･･･

校長　川邊　真人

今、どの学校でも、子供たちの言葉遣いが課題に挙がります。小浜小学校もしかりです。どんな言葉が、今、子供たちにとって問題なのか･･･。



○他人を傷つける言葉･暴言
　死ね･消えろ･殺す･きもい･うざい･はげ･ぶす･でぶ
○コミュニケーションを断絶する言葉
　お前･あんた･だって～だし･でも何？･だから何？
○ネット･SNS･ゲーム発祥の隠語や俗語
　ガイジ･チー牛･○○ガチャ(親ガチャ等)･詰んだ･67(ろくなな)
○差別･排除につながる言葉
　まじ障害･メンヘラ･○○菌･はぶる･仲間はずれ･近寄るな･くんな

上の言葉は、不適切な言葉の一部です。昔から聞く言葉もありますが、聞き慣れない言葉もあります。聞き慣れない、その多くは、SNSやゲーム等で使われる言葉のようです。何が問題なのか？

不適切な言葉を発する子供たちの多くは、この言葉の本当の意味を理解しないまま、一種のノリで使い、人を傷つけていることに気付いていないことです。

9月の全校集会では、子供たちに「言霊」について、次の話をしました。





昔から「言葉には信じられない不思議な力が宿り、言葉が本当になる」と考えられています。ですから、結婚式や受験の前に不吉なことを連想させる言葉は控えます。人が病気になったときもそうです。だから、病院の手術室では「仕方がない」「無理」などの後ろ向きの言葉を発することを禁止しているところもあります。言葉に宿る不思議な力を「言霊(ことだま)」といいます。言霊は、実は上にとび、それが自分に降ってくる。だから、言葉にしたことが、自分に降ってくるので、自分の中で本当になると考えられています。「死ね」という言葉。相手に言っていますが、実は自分に振ってきます。さあ、この言葉が本当になる。だれに、起きるのでしょうか。

みなさんには、自分も、そして周りの人も幸せになる言葉を使ってほしいと思います。どんな言葉を使うと、自分も周りの人も幸せに、そして元気になるのでしょう。それぞれ一人ひとり考えてみてください。

10月の生活目標

言葉づかいに気をつけよう

10月の保健目標

目を大切にしよう

10月中旬～11月初旬の主な行事

【10月】

16日（金）運動会準備予備日
18日（日）合同運動会　※25日予備日
19日（月）振替休日
23日（金）子どもと一緒に読書の日
27日（火）スクールカウンセラー来校

【11月】

○ 地域が育む「かごしまの教育」県民週間（2日～6日）

○ 校内教育相談月間　○ 読書月間

2日（月）いのちの教育の日
4日（水）すずかけ号来校
5日（木）避難訓練（地震・津波）
家庭教育学級 14：00～
6日（金）ふれあい活動「グラウンドゴルフ」

おめでとう!!

県児童生徒作文コンクール市・地区審査会
特選　4年　坂口　七海　さん

霧島市理科作品審査会
特選　3年　片野田　円　さん

霧島市小学校水泳記録会
6年女子50m自由形　第1位
6年女子100m自由型　第2位
6年　日置　らら香　さん

○ 富隈小学校との交流学習

9/18（金）5・6年生が富隈小学校との交流学習に参加しました。子供たちは各学級に入り、友達と一緒に授業や活動に取り組みました。最初は緊張した様子も見られましたが、時間が経つにつれて笑顔が増え、積極的に関わる姿が見られました。帰校後には、「楽しかった」「友達ができた」とうれしそうに話していました。

また、後日書いたお礼の手紙には、「大人数でも協力する姿がすごかった」「クラスに活気があった」「来年また会えるのが楽しみ」「隼人中でまた会いましょう」などの感想があり、交流を通して多くのことを感じ、学んだことが伝わってきました。



今回の出会いや経験が、これからの学校生活や将来の中学校生活につながっていくことを願っています。

○ 学校の環境美化

9/27(日)奉仕作業、10/3(土)のシルバー人材センターによるボランティア作業では、多くの皆様にご協力いただきました。おかげさまで、校庭や校舎周辺が見違えるほどきれいになり、子供たちは気持ちのよい環境の中で学校生活を送っています。

学校のためにご尽力いただいた皆様に、心より感謝申し上げます。

○ あおばずく日和



「見合って見合って、はっけよいのこった！」

9/25(金)、小浜小学校の校庭で十五夜の行事がにぎやかに行われました。友達と笑顔で楽しんだり、真剣勝負を挑んだりと土俵の上では今年も様々なドラマを見せてくれた子どもたち。お天気にも恵まれ、お月様も子どもたちの姿を満面の笑みでみつめていたのではないでしょうか？

親子で綱引きや相撲を楽しんだあとは、空を見上げて観月会のスタートです。お月様に手が届くような近さと、びっくりするような明るさにワクワクしながら天体望遠鏡を覗く子どもたちの姿が印象的でした。

十五夜の行事を楽しみ、秋の夜長に月を眺めて親子で楽しんだこの日が、みなさんにとって家族との大切な思い出の1つになりますように。

最後に、十五夜・観月会の準備に関わってくださった方々に感謝いたします。ありがとうございました。さて、次のコラムは運動会！楽しみにお待ちください!!